総社市立秦小学校 **学校だより**
令和５年度第２３号
９月４日（月）

☆ われらが HERO! 『あきらめたくなかった』 ☆

『あきらめたくなかった。夢を夢で終わらせないためにも。』

清水聡さんの言葉です。総社市昭和中学校出身・ロンドンオリンピック銅メダリスト・元東洋太平洋フェザー級チャンピオン・世界タイトルマッチ挑戦者、現在 37 歳。実に輝かしい成績を収め続けた、総社市出身のボクサーです。お会いしたことがありますが、普段は目を細めて笑う笑顔の素敵な、とっても優しい青年です。(写真は五つ星学園だより 2018 年 3 月発行から引用)

始業式、9月の品格目標『やりぬく心』の話で取り上げさせていただきました。まさに努力の人。中学校時代から始めたボクシング、試合で思うように結果が出せなくてもコーチや監督から自分にとってのベストアドバイスをよく聞き、常に基本に立ち返って自分に必要なものを作り直したそうです。

あきらめず何度も立ち上がるその姿は、私たちに感動と勇気を与えています。今年の7月には、ついに世界タイトルマッチの挑戦者となり、リングに上がりました。昭和地区の方々がパブリックビューイングで応援する中で、懸命に闘いますがタイトル奪取はなりませんでした。

彼の戦い方(生き方)が映画の「ロッキー」や漫画の「あしたのジョー」と、どうしてもかぶってしまうのですが、私たちの身近にこんなにすごいヒーローがいると思うと、なんだか力が湧いてきます。あきらめず努力し続けることってたいへんだけど、やっぱりすごいことなんだと子どもたちに熱く語ってしまいました。清水さんはこの度、総社市のスポーツアドバイザーに任命されました。機会があれば直接お話を聞くことができたらいいなと思っています。